

有限会社大原住建 SDGs宣言書



当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2024年6月6日

有限会社大原住建
代表取締役社長 佐藤 季

◆経営方針

「真心で創る」を理念に、お客様に心から満足していただける家創りをする。

◆目指す姿

お客様も社員も幸せを共有できる企業となる。

SDGsの達成に向けた取り組み

安全衛生

労働災害の防止や、社員の健康維持のために、社員一人一人へ安全・健康に関する様々な機会を提供することに努めます。

<具体的な取り組み>

安全衛生マネジメントシステムの推進（リスク評価、目標設定、対策実施など）／安全衛生・健康に関する研修（ヒヤリハット研修、禁煙教室等）の実施／安全衛生パトロールの実施

— 関連ゴール —



グリーン購入

環境負荷の小さい原材料の購入や3Rの推進に努めます。

<具体的な取り組み>

エコラベル商品の購入（エコマーク、再生紙使用マーク）／環境負荷が低い原材料の調達（リサイクル材、竹等の天然素材、植物由来のプラスチック等）／再生可能エネルギーの導入や再エネ電力利用の推進

— 関連ゴール —



環境問題への配慮

温室効果ガスの排出を抑制し、地球環境の保全を図ります。

<具体的な取り組み>

J-クレジットの取組み／CO₂排出量の削減／建設廃棄物の削減

— 関連ゴール —



働きがい・ワークライフバランス

社員一人一人が仕事に対して高い意欲を持ち、自己実現の場として働きがいを感じられる環境を目指します。
社員の豊かなライフスタイル実現のため、育児や介護と仕事を両立しやすい環境を目指します。

<具体的な取り組み>

資格取得費用の補助、資格手当付与制度の整備/丁寧な教育指導/チームワークで完成度の高いものを作るやりがい/産前・産後休業・育児休業制度の整備/介護休業・介護復職支援制度の整備

— 関連ゴール —



SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称。
2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。

